帝国書院　令和６年度版「楽しく学ぶ　小学生の地図帳」QRコードコンテンツ「47都道府県地図－長野県」活用例

教授用資料

* ４年生における**「自分たちの都道府県」**を学習する単元が主となります（「伝統文化・先人たち」のみ別単元）。
* **太字**　部分は、「47都道府県地図－長野県」の活用を示しています。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 教科書の学習項目 | 「47都道府県地図」を使った学習活動 | 指導上の留意点 |
| 日本の中の長野県 | * 地図帳で長野県の位置を調べる。
* **「県のようす」**を見ながら、県について知っていることや、地図からわかることを話し合う。

学習問題　わたしたちの住む長野県には、どのような特色があるのだろう。 | * 長野県が日本のどこに位置しているのか、理解することができるようにする。地図帳を用いて、８つの県に接していることも確認する。
* 単元を通して、ワークシートを活用して県の様子について調べ、分かったことや考えたことを総合して、県の特色を明らかにしていくことを伝える。
 |
| 長野県の地形 | * **「地形のようす」**を見て、山地・平地・川の分布を調べる。
* **「地形・土地利用」ワークシート**の**「●地形のようす」**で作業を行う。
 | * 県内の多くが600ｍ以上の山に囲まれていることや、川沿いに盆地があることなど、県の地形の様子をとらえることができるようにする。
 |
| 長野県の土地利用 | * **「土地利用のようす」**を見て、田・果樹園の広がりを調べる。
* **「地形・土地利用」ワークシート**の**「●土地利用のようす」**で作業を行う。また、**「●地形のようす」**と並べて見て、気づいたことをシートに記入する。
 | * 長野盆地に果樹園が多いことや、川沿いに田が広がっていることなど、県の土地利用の様子をとらえることができるようにする。
* 地形と土地利用の関連に気づくことができるようにする。
 |
| 長野県の市・町・村 | * **「県の市・町・村」**を見て、県内のおもな都市と、自分達の住む市町村の位置を調べる。
 | * 県内のおもな都市や、自分達の住む市町村は長野県のどこにあるのか、理解することができるようにする。
 |
| 長野県の交通 | * **「交通のようす」**を見て、高速道路や鉄道がどこを通っているのかを調べる。
* **「地形・交通」ワークシート**の**「●地形のようす」「●交通のようす」**で作業を行う。また、２つを並べて見て、気づいたことをシートに記入する。
 | * 県内の交通網は、山地以外の盆地や川沿いに発達していることや、多くの県と交通で繋がっていることなど、県の交通の様子をとらえることができるようにする。
* 地形と交通の関連に気づくことができるようにする。
 |
| 長野県の産業 | * **「おもな農林水産物」「おもな工業」**を見て、県内で作られているものや、その分布を調べる。
* **「農林水産物・工業」のワークシート**の**「●おもな農林水産物」「●おもな工業」**で作業を行う。また、２つを並べて見て、気づいたことをワークシートに記入する。
 | * 「りんご」「ぶどう」「レタス」など、おもな農林水産物に着目させ、県の農林水産業の様子をとらえることができるようにする。
* 長野盆地のりんごや、川上村の高原レタスなど、地域による産物の違いに気づくことができるようにする。
* 「電子部品」など精密機械関係の工場に着目させ、県内の工業の様子をとらえることができるようにする。
* 工場が高速道路の近くにあることなど、交通と工業の関連に気づくことができるようにする。
* 自分達の住む市町村で作られているものを調べ、学習を深める動機づけを図る。
 |
| 長野県の特色をまとめる。 | * **「長野県」の各地図**を見返し、**これまでに作業したワークシート**を用いて、県の特色を話し合う。
 | * これまでのワークシートの作業で気づいた地形と土地利用、地形と交通、農林水産物と工業などの関連にも着目して、県の特色を考えることができるようにする。
 |
| 長野県の伝統文化・先人たち | * **「おもな伝統文化・先人」**を見て、自分が知っている伝統工芸品・伝統行事・祭り・先人を見つける。
 | * おもな伝統文化・先人を確認することで、県内の伝統や文化、先人の働きを調べる動機づけを図る。
 |

※QRコードは（株）デンソーウェーブの登録商標です。